

## 来栖の一本橋

私の好きな  
まちなかスポット

「多賀町来栖（くるす）」をご存じですか？ 芹川沿いにある山間の小さな村で、此处かしこにひと昔前の日本で見られたような風景が広がっています。そこに、私の一番好きな場所があります。

それは、芹川にかかる一本橋です。人ひとりがやっと通れる幅の橋で、川向こうにある田んぼの水を見に行ったり、お墓参りに行ったりする時に渡ります。嫁いで初めてこの橋を渡ったときのドキドキ、わくわくを今でも鮮明に覚えています。



難儀なことに、この橋は大水の度に橋板が流されてしまいます。でも、村の男たちが冷たい川の中に入り、力を出しあい村人のために手作業で架け替えてくれるのです。

今年も二度流されてしまいました。今も流されたままですが、間もなく架け替えてくれることになっています。

村の一本橋は、村人たちの心にかかる虹の橋でもあるように思います。

（栗本 泉 彦根景観フォーラム会員）



架け替え前（左）と架け替え後（右）の一本橋



- 日時：11月23日（祝）  
14:00—検定開始 15:00—検定終了
- 受験料：1,000円（申込時に支払い）
- 会場・募集人員：①佐和山清涼寺 150人

- ② 東京ビッグサイト（701、702室）150人
- 申込み：9月1日から10月23日まで  
戦国丸のインターネット通販および実店舗にて
- 試験：60分間100問各1点。80点以上合格
- 公式ガイドブック『三成伝説』（サンライズ出版）  
参加賞、合格賞、制覇賞『知行下賜状』を贈呈
- 連絡先：LLPひこね街の駅 戦国丸  
TEL/FAX：0749-27-5058  
詳しくは HP：<http://machinoeki.info/> まで

## 彦根景観フォーラム 入会のご案内

彦根景観フォーラムは、まちづくりを楽しむNPOです。大学教員、建築家、会社員、商店主、公務員などが集まり、知恵と力を合わせて活動しています。年会費6,000円 詳しくは事務局まで。

- ブログ <http://hikonekeik.exblog.jp>（彦根景観フォーラムで検索）
- 定例会 毎月第2水曜日 午後7時～9時 滋賀大学陵水会館 誰でも自由に参加できます。
- お問合せ：彦根景観フォーラム事務局 TEL 080-1416-5968 FAX 0749-27-1431  
E-mail: [hikonekeikan@hotmail.com](mailto:hikonekeikan@hotmail.com) まで



# きらっと彦根 vol.26

彦根の魅力 ★ 再発見

彦根まちづくり誌 2011年10月15日 通巻26号 編集/発行 NPO法人 彦根景観フォーラム

## いにしへの道具展

10/29(土)・30(日)・11/3(祝)

多賀里の駅 一圓屋敷

多賀町一円にある多賀里の駅・一圓屋敷では、昨年の秋の屏風展開催に続き、今年は「いにしへの道具展」を開催します。第10代一圓太夫(もくだゆう)のもとに、江竜清雄の二女が嫁入りするときに使われたとされる「嫁入り駕籠」や「寿ぎの道具たち」を中心に展示します。里の駅で、ゆっくり日本の古き文化に触れてみてください。

開館時間： 10時～16時 (入場：無料)



併催行事など

- 10/30(日) 13:30～ エコメモリアル・チェンバーオーケストラ コンサート
- 10/29(土) 13:30～ 宮戸 有子 オカリナ コンサート
- 和カフェ、多賀産採れたて野菜の販売など 3日間開催 (カフェ 11:30～15:30)

## 辻番所足軽屋敷の修復・本格化

彦根市芹橋二丁目にある江戸期の辻番所は、現存する貴重な建物ですが、老朽化が著しく、母屋の足軽屋敷もシロアリの食害で危険な状態でした。

2008年、彦根景観フォーラムは「彦根古民家再生トラスト」による買い取り運動を展開しました。そして、募金を彦根市に寄付。市が購入して文化財に指定し、保存修復工事が進められています。

辻番所は補修され、母屋は大きな被いが架けられたなかで建物が解体され礎石が見える状態です。発掘調査の後、足軽屋敷が再建される予定です。



特集：彦根景観フォーラムのあゆみ2  
寺子屋力石再生と  
辻番所足軽屋敷の保全

レポート&お知らせ

- それぞれの彦根物語85、86
- 足軽辻番所サロン芹橋生活24、25

- 私の好きな街中スポット 来栖の一本橋 栗本 泉
- 第2回石田三成検定